



～気泡を許さない精密封入！病理診断の砦～ 自動ガラス封入装置のご紹介

要 旨

沼津市立病院広報誌「ぬまピタル」号外（医療機器編 vol.12）を発行しました。「病院バックヤードに潜入」をテーマに、普段はあまり目にすることのない医療機器などを紹介しています。

今回は、令和8年度に更新した病理診断の現場を支える「自動ガラス封入装置」を紹介します。

本装置は、病理組織の標本スライドの作製に当たり、最終工程である「スライドガラスとカバーガラスの間に気泡を残さず精密封入を行う」高度な機器です。確実な病理診断に直結する高品質な標本スライドを自動で仕上げます。

本装置により、従来手作業で行う業務を自動化・迅速化できるほか、有機溶剤等への接触機会を大幅に減らすなど職員の安全性が飛躍的に向上します。

これからも、地域のみなさまが安心して治療を受けていただける環境づくりを進めてまいります。

概 要

【ぬまピタル号外（医療機器編 vol.12）】

- 1 発行日 令和8年9月1日（火）
- 2 関 覧 沼津市立病院 病院管理課から データ配信のみ
([沼津市立病院ホームページ](#)、院内デジタルサイネージ)
- 3 特記事項 ・「ぬまピタル」号外は、月1回程度データ配信し、
当院の医療機器など、さまざまな内容を紹介します。
・医療現場を裏で支える医療機器などを紹介することで、
市民のみなさまに親しみを持っていただきたいと思います。
※取材対応可能です。ご連絡をお待ちしております。

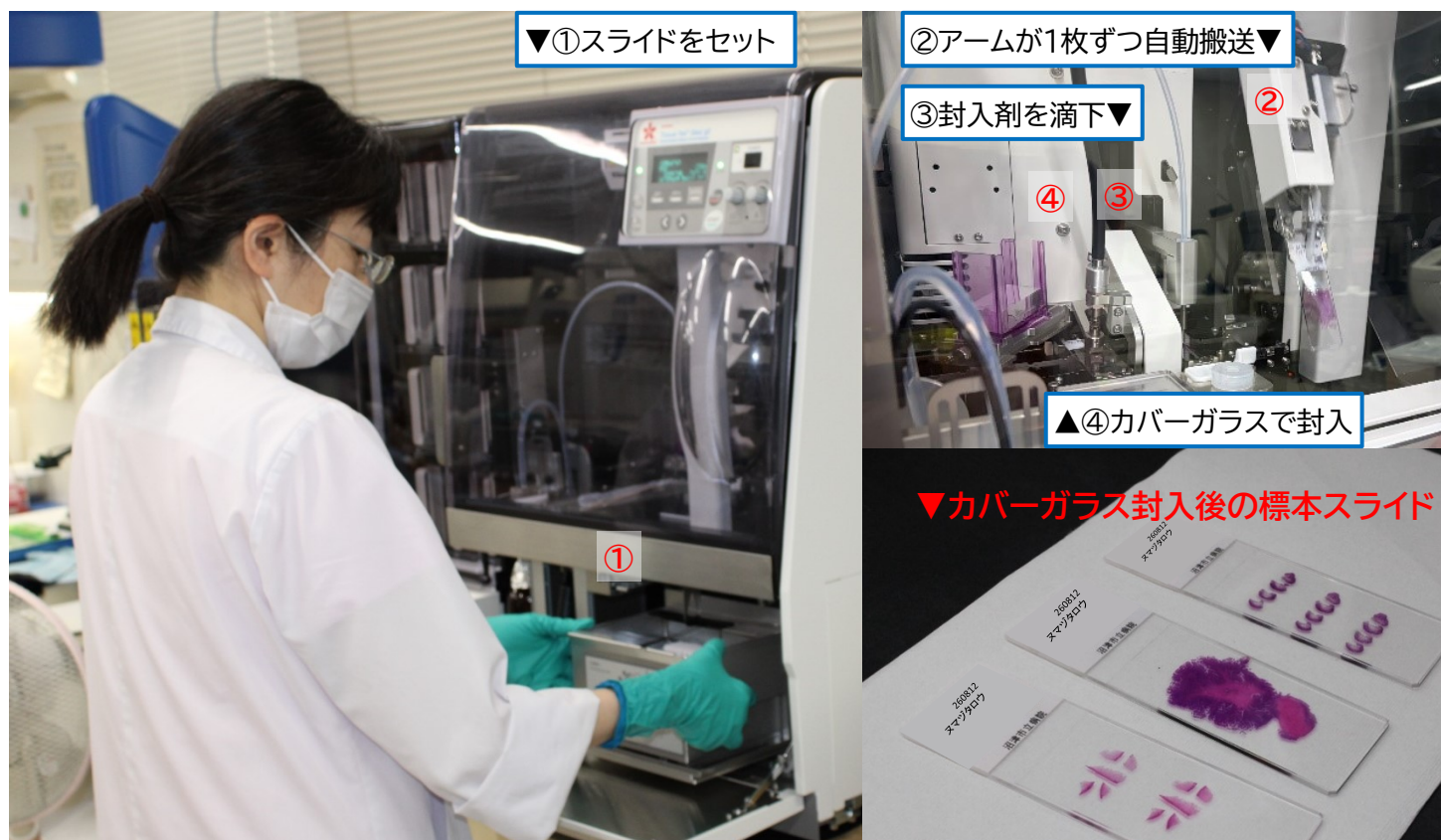
お問い合わせ先

沼津市立病院 事務局 病院管理課
直通：055-924-5100（代表）



沼津市立病院
NUMAZU CITY HOSPITAL

-地域のために前進をつづける病院を目指して-
当院の医療現場で活躍する機器を紹介します



気泡を許さない精密封入！病理診断の砦

じどう ふうにゅう そうち
自動ガラス封入装置

- 病理診断に適した高品質な標本スライドを自動仕上げ。
- 手作業だと時間がかかる作業をまとめて素早く処理。
- 有機溶剤の接触を減らし、作業環境・職員の安全面が飛躍的に向上。

—市民のために 共に歩む病院—



沼津市立病院

NUMAZU CITY HOSPITAL

〔初めて受診される方へ〕

原則、医療機関からの予約と紹介状が必要です。
紹介状をお持ちでない場合、特別初診料がかかります。

詳しくは
コチラ↓



沼津市立病院広報誌「ぬまピタル」

発行：広報委員会・病院管理課

◎ 沼津市東椎路字春ノ木550番地

☎ 055-924-5100

✉ byoin-so@city.numazu.lg.jp

